

んの人と関わり、多くの人を笑顔にできるような人になりたいです。

三塚さんについて

保護者の方から

参加が決まり、期待と不安な気持ちで出発いたしました。リーダー塾ではさまざまな分野の方々の講義を受講し学べた事、全国からの多くの仲間たちに出会い友情を深められた事など、この2週は素晴らしい夏を過ごすことが出来たと思います。帰って来てからもリーダー塾の仲間とは、毎週色々なテーマを決めてズームで話しあったりなど有意義な時間を共有しているようです。今回参加出来た事は親子共々本当に良かったと思っています。ありがとうございました。

森 凜桜 さん

(北海道夕張高等学校2年)

最も印象に残ったことは何ですか？

最も印象に残ったことは、ハイスクール国会です。自分が通っている学校の人以外と、二週間じっくりと話し合うことがなかったので、いろいろな人の意見を聞くのはとても楽しかったです。とても一致団結し、発表できたことが嬉しかったです。また、様々な一流講師による講義も印象に残りました。世界で活躍されている方々の講義を生で聞いたことがとても嬉しかったです。まだまだ、自分の知らない世界があると思うのもっと聞きたいと思いました。

最も感銘を受けた講義について教えてください

私は、国際日本文化研究センター名誉教授の笠谷和比古先生による、「徳川家康の政治理念」という講義に感銘を受けました。徳川家康が、現代社会に生きていたら税金がとても安く華やかな生活が送れていたという興味深いお話を聞きました。ですが、昔の人がいたからこそ、現代の社会ができていたと思いました。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

私は、英語が苦手だったのですが、そんな私でも気軽にコミュニケーションをとることができました。アジア各国の方々は本当に優しく、私はもっとコミュニケーションをとりたかったです。三日間の共同生活は、本当に楽しくていろいろな思い出ができました。また、どんな風に接したら話しやすいかや行動をしやすいかを、みんなで話し合いおもてなしできたのも良かったと思っています。また、機会があれば、クラスに混ぜてもらった方と、もう一度話をしたいと思っています。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

私は、コミュニケーションの方法をたくさん学べたと思っています。なので、これからも自分から積極的にコミュニケーションをとっていくことを日常に取り入れて生活していきたいと思っています。日本語だけでなく、英語や韓国語、中国語など自分ができると思った言語も学びたいと思っています。これからも、もっとたくさんのコミュニケーションをとっていききたいと思っています。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地域の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

夕張市は、もっと世界各国の人々を受け入れることが大切だと思います。ですが、受け入れ方もいろいろあると思います。観光、労働などがありますが最初は偏見をなくすということが大切だと思いました。小さなことでもいいので、働ける場所を用意したり、落ち着ける場所を確保することができれば少しは変わると思います。なので、必要なことは偏見を持たず、オープンな街を目指すことだと思います。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

私は、将来、人の焼くに立てるような人を目指したいと思いました。コミュニケーション能力を高めたいから、いろいろな方とのコミュニ

ケーションを取り支えられるような存在を目指したいと思っています。これからも、学んだことを忘れずに、たくさんの方とコミュニケーションを自分から積極的に取りにいき、レベルアップしていきたいと思います。

森さんについて

保護者の方から

生まれ育った環境の関係上、人とのコミュニケーションのとり方、話し合いが如何に大事かなど、学ぶ機会があまりない中で成長してきましたが、リーダー塾に行つてその事を学んで来られたようです。

本人も多くの同世代の人達と関わられて良かったと話していました。

学校の先生から

養成塾に参加以前は、積極的にリーダーシップを発揮する生徒ではありませんでしたが、参加した後は、中心になって活動してくれることが多くなりました。自身の目標も明確になり、今すべきことが見えているなど感じます。また、高校での仲間以外に、養成塾でできた仲間もできたことで、多角的な視点を持つことができ、学校での活動にも活かしているなど感じています。

福地 凜 さん

(北星学園女子高等学校3年)

最も印象に残ったことは何ですか？

私が養成塾に、参加して最も印象に残ったのはハイスクール国会です。議論でクラス内で感じたことは、みんなの知識量のちがいです。ひとりは、政治のことについてよく知っていたり、ひとりは魚のことによく知っていたりと様々な分野でみんなの知識がありました。なので、私達はみんながひとりひとり意見を言いあい、知識の共有をすることでネットがなくとも様々な情報を知ることが出来ました。また、人が喋っている時は真摯に向き合つて自分達の意

見を受け取ってくれる仲間達にとっても感銘を受けました。また、クラス内の意見の食い違いではみんながここが嫌だ、何故こうなのかときちんと自分の意思をぶつけることができている、それを乗り越えることで自分達の友情というのでも成長を感じることができて、嬉しかったです。ひとりひとりが自主性を持ち考える機会は、人生で数えるほど、数えるほどもないかもしれないのでこのような貴重な機会は自分の中の精神も鍛えられて良かったと思いました。

最も感銘を受けた講義について教えてください

講義で最も感銘を受けたのは、川原尚行先生の講義です。川原先生は、スーダンで過酷な状況の中、スーダンの人々を助ける活動をしています。先生が、おっしゃっていたスーダンに行った際には、家庭で出された食事や水を全て飲み食べるとおっしゃっていました。これらは、スーダンの人々への信頼を得るために必ずやることとおっしゃっていたのですが、私とその立場だったら本当にそのようなことができるのかと考えてみると、川原先生は何よりも信頼を大切にされているのだと思いました。そして質問でおっしゃられていた困難に陥つた際には、何とかかなんと言う気持ちで立ち向かっていくと姿勢に感銘を受けました。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

アジア各国や全国からの参加者と交流して、私が感じた事は、全国各地から集まることで様々な人から様々な知識を得ることが出来ました。例えば、私のグループの中にとってもプレゼンテーション、人前に立つのが得意な人がいました。私は、その塾生からプレゼンテーションをする上でのポイントを学ぶことが出来たました。例えば、パワーポイントには重要な単語だけ書き、なるべく言葉は、～である。などインパクトがあり強調される言葉使いにすること。また聞いている人に問いかけるような部分をプレゼンテーションの中に入れ、観客の興味を引くことなどを学びました。そして、周りの人の意見交換の大切さもまた知りました。これらのこ

とを体験し、私はさらに自分がそれらを吸収してより以前の私よりも成長したと感じました。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

リーダー塾では、後半に目標宣言というものがありました。塾生それぞれの目標が聞けて、自分自身の刺激になりました。大きな夢を持っている人もいれば、明確な夢を持っているひと、まだ夢を持っていないけれど、こんな大人になりたいなど人の思いが聞けることがとてもいい機会だと思いました。私は、リーダー塾に行く前は、明確な夢がないと言っていたのですが、塾生それぞれの目標を聞くことで自分の夢への希望を持つことができたり、講義を受けることで得た多くの夢の道をこれから先真剣に考えて、自分の将来の夢の選択に活かしていきたいと思いました。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地元の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

私は今回の講義で、村岡浩司先生のお話が地域貢献に役立つと思いました。村岡先生は、地域おこしをしている方で村岡先生がおっしゃっていた、さらに街を良くするためには、イノベーション新しい改革が必要だとおっしゃっていました。町おこしをする上で大切なのは、その街の独自の文化だったりをしっかりと知ることが大切で、それを価値あるものにするのが大切だとおっしゃっていました。地元を活性化させる上では、地元のことをよく知りそこに行かないと体験できない絶対的価値を見いだす事が、今私たちが地域おこしする上で必要なことだと思いました。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

養成塾に参加したことで、私は将来の夢ができました。私の将来の夢は、地元の町おこしをすることです。村岡先生の講義を聞き、私は地元をもっと活性化させたいと思いました。地元ならでは、ここにいるからこそできるという価値を見出し、多くの人に私の地元を知ってもら

いたいと思いました。そして、自分の地元だけではなく、過疎化が進んでいる地方だったり、独自の価値を見出せていない街を起こしていきたいと思いました。そして、私はこのリーダー塾で様々な人の夢を聞き、実際に多くの同世代が自ら活動しているのを目の当たりにしました。私はこれらを自分の夢へ進むモチベーションとして、これから自分の夢の成功へと進みたいと思います。

福地さんについて

学校の先生から

養成塾参加前より、積極性を持ち合わせており、卒業制作英語劇において、衣装メイクのリーダーを務めた。また、自己を向上させたいという気持ちを強く持ち、努力を重ねてきた。養成塾参加後には、もともと持ち合わせていた積極性や向上心がより強まったと感じている。授業中の様子やクラスでの発言には、世界的な視点が込められている。進学先やこれから学びたいことについても、養成塾で学んだことや出会った仲間の好影響があるようだ。今回は、参加生徒が多くを学んだ。これからの活躍を大いに期待している。

所 雅人 さん

(北海道岩見沢農業高等学校3年)

最も印象に残ったことは何ですか？

ハイスクール国会が一番印象に残りました。高校生での徹底的な議論は普段絶対に行うことができないので、リーダー養成塾に参加して良かったと思いました。時にぶつかり合いながらもアイデアにアイデアを重ねて結論を一つに導くことができ、大きな達成感を感じることができました。また、否決になった時の悔しさも感じる事ができ、今後のディスカッションを活発にするための手段を考えるきっかけにもなりました。

最も感銘を受けた講義について教えてください

最も感銘を受けた講義は沈先生の講義です。沈先生の講義は人生経験が非常に重く、それゆえ言葉にもウエイトの乗ったお話でした。辛い経験は必ず生きる、そしてそこから学ぶことはたくさんあるというお話はすごく胸に刺さりました。また、「やるべきことはやりたいこと、やりたいことはやり遂げること」という言葉に特に感銘を受けました。先生のような諦めない心を持ち、チャレンジを重ねていきたいと思えます。

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して、得たことや感じたことは何ですか？

アジア各国や全国からの参加者との交流を通して文化の違いや考え方の違いに気づくことができました。それぞれ見てきたものが違うので自分の視野を広げるきっかけになりました。たくさん友達を作ることができ、人間関係の輪を広げることができました。

養成塾で得た知識や経験を、今後どのように活かしていきたいですか？

今後はリーダー養成塾で身につけることができた発言力や向上心を、大学生になったときに活かしていきたいです。大学では、農業経営で日本の未来を変えるという目標をもった同志を見つけて、団体を立ち上げたいと考えています。

養成塾での様々な経験を踏まえて自分の地元を見つめ直したとき、北海道や地域の地域を活性化し、より住みやすく、魅力的な場所にするためにはどのようなことが必要だと思いますか？

北海道や地域を活性化させるためには、本州との違いを明確にして、それを観光や職業に結び付けることで、北海道独自の人柄の良さ、生活のしやすさ、料理のおいしさを広められると思います。また、情報をイベントを開催するなどして発信することも重要だと思います。

養成塾に参加したことでできた、将来の夢や今後の目標を教えてください。

今後はリーダー養成塾で身につけることができた発言力や向上心を、大学生になったときに活かしていきたいです。大学では、農業経営

で日本の未来を変えるという目標をもった同志を見つけて、団体を立ち上げたいと考えています。

所さんについて

保護者の方から

明るく視野が広がり、未来に希望を持ったように感じました。英語が堪能な人に刺激を受け、自分も英語を話せるようになると意欲的です。

学校の先生から

生徒本人は参加前不安な気持ちが強かったためか、表情の晴れない部分があったように思います。参加後、本人の口から参加前からは想像できないくらい明るい表情で「参加して良かった」という声を直接聞いたことは、紹介した身としても本当に良かったし、嬉しく感じています。また、今回の参加をきっかけに興味のあることは何事に対しても積極的に取り組むようになったと思います。高校生のうちからこのような貴重な経験が出来る機会を今後も継続して欲しいと思います。

勝田 彩友 さん

(札幌新陽高等学校2年)

最も印象に残ったことは何ですか？

私が最も印象に残っているのは、最終日前日の夜、それまで預けていたスマホが返ってきた時です。それまではスマホが無かったせいか会話の絶えなかったクラスが、みんなスマホを弄りだしたせいでいっせいに静かになるのがとても異様に感じました。集会が終わり、それぞれ自室に帰っている時に、前を歩いている男女のカップルが、2人とも歩きスマホをしながら無言で歩いていたのも印象的でした。今までの会話が絶えなかった様子に見慣れていたからこそ、この様子に少し寂しい気持ちになったことを覚えています。

最も感銘を受けた講義について教えてください

私が最も感銘を受けたのは、1番最後に行わ